

平成28年度 四国ブロック青少年国際交流を考える集い開催要綱

1. 趣旨

内閣府、四国ブロック内の地方公共団体等が実施した青少年国際交流事業の既参加者、国際交流に関心のある青少年等が、事後活動の情報交換を行うと共に、地域、職場等における事後活動の促進、国際交流及び国際親善についての研究協議を行うことにより、青少年の育成、国際交流及び国際親善の促進に寄与することを目的とする。

2. テーマ

地域に活力をもたらすためにあなたの中の新たな価値を見つけよう！～これからのアクションを起こす人材へ～

現在の日本は、厳しい国際環境と経済状況の中で、地域の活性化による新たな展開を目指している。そのような社会情勢のなかで、徳島においては、積極的に課題を分析し、徳島の中に新たな価値を見出して、それによって課題を解決していくとの姿勢をとっている。例えば、官公庁や企業のサテライトオフィスの誘致や中山間地域における町おこしや国内外からの観光客を誘致している古民家再生プロジェクト、そして都会の若者を呼びこむ移住キャンペーン。離島でのアート展の開催や地産地消と市民活動が結びついたファーマーズマーケット等、これらの徳島県の先駆的事例として取り上げられている取組みに共通しているのは、身近な事象やもともとあった地域資源に「新しい価値」やその可能性を見出し、あるいは創出し、その活用法を工夫するところから出発している点である。

以上を踏まえ、私たちの国際交流事業への参加と事後活動により培われたグローバルな視点や発想力をいかして、所属するコミュニティとしての職場、学校や生活の場などにおいても、自分の中の新たな価値やその可能性を見出し、あるいは創出し、その活用法を工夫することに取り組む力をつけること、さらに、そのコミュニティが抱える課題やニーズに対するアクションを起こせる人材の育成へと展開することを目指す。

そのために、本大会では、改めて、「自分の中の新たな価値のを見つけ方」を学び直し、人材の育成にどのように取り組むことが効果的かを考え、実践していくための方策を見いだす場とすることをねらう。

3. 主催

内閣府、日本青年国際交流機構、一般財団法人青少年国際交流推進センター、
徳島県青年国際交流機構

4. 後援

徳島県、牟岐町、徳島県国際交流協会、四国放送、徳島新聞社、エフエムびざん

5. 主管

平成28年度「四国ブロック青少年国際交流を考える集い」実行委員会

6. 期日

平成28年7月16日(土)～17日(日)

7. 会場

7月16日(土): とくぎんトモニプラザ(徳島県青少年センター) 3階大会議室

〒770-8051 徳島県徳島市徳島町城内2番地1

7月17日(日): ザ・グラントパレス

〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西1-60-1

TEL: 088-626-1111 FAX: 088-626-4565

宿泊先: アグネスホテル

〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西1-28

TEL: 088-626-2222 FAX: 088-626-3788

8. 参加対象者

- ・内閣府
- ・各ブロック内の地方公共団体が実施した青少年国際交流事業の既参加者
- ・国際交流に関心のある青少年等

9. 問合せ先

四国ブロック青少年国際交流を考える集い実行委員長 竹中千紗

TEL : 090-7784-2892 (担当: 清水)

FAX : 088-622-5619

E-mail : iyeo_tokushima@googlegroups.com

※電話で対応できる時間が限られているため、E-mailでの連絡を優先ください。

10. 参加費

ア. 宿泊あり・大人	11,000円	1泊朝食付き、懇親会費込
イ. 宿泊あり・小学生以下	4,500円～5,000円	1泊朝食付き(添い寝)、懇親会費込
ウ. 宿泊なし・懇親会参加	4,500円	懇親会費込
エ. 宿泊なし・懇親会不参加	500円	1日のみの参加も含む
オ. その他	(応相談)	

※「宿泊あり・小学生以下」の方は、年齢によって参加費が異なりますので、申込前に必ず上記問い合わせ先まで御連絡ください。

※ベッドが必要なお子様は、大人と同料金となります。

11. 参加申し込み

参加申込書に氏名、住所、性別、電話番号、E-mailアドレス、参加プラン(上記のA.～オ.のいずれかを選択)、地域理解研修参加の有無(参加の場合はコース①または②のいずれかを選択)を明記の上、7月1日(金)までに大会専用Webフォーム(推奨)、E-mail、FAX、郵送のいずれかでお申し込みください。

申し込み内容を確認後、実行委員会より参加費の合計金額の御連絡をいたします。こちらの入金確認をもって申し込みの確定となります。

- 【申し込み先】
- ・ Webフォームにて <http://bit.ly/1sOf9aA>
 - ・ Emailにて iyeo_tokushima@googlegroups.com
 - ・ FAXにて 088-622-5619
 - ・ 郵送にて 〒770-0005



徳島県徳島市南矢三町2丁目8-7
徳島県青年国際交流機構
事務局長 竹中千紗 宛

- 【振込先】
- 阿波銀行 国府支店 普通口座1144893
徳島県青年国際交流機構 会長 近森由記子

※地域理解研修に参加される方は、参加費を合わせてお振込みください。

※参加申込後のキャンセルについては7月9日(土)以降、所定のキャンセル費用が発生します。

12. 日程

第1日目 7月 16日 (土)

- 11:30 ~ 12:30 国際交流事業関係者連絡会議(会議室1)
- 12:40 ~ 13:10 受付
- 13:10 ~ 13:40 開会式(大会議室)
- 13:45 ~ 13:50 趣旨説明
- 13:50 ~ 15:20 事例紹介

事例紹介①

小栗加代子氏 (小栗加代子パッチワーク・キルトスクエア代表、現代工芸美術家協会本会員、元社団法人国際女性教育振興会徳島県支部長、公文講師)

徳島県は南に位置する海部郡牟岐町在住。国内外でキルト作家として活躍する傍ら、牟岐町にてさまざまな活動に参加するようになったきっかけとは何か。

平成27年12月7日、（公社）日本ユネスコ協会連盟・プロジェクト未来遺産に登録された『次世代につなごう！「千年サンゴ」保全プロジェクト』の活動紹介をします。

事例紹介②

長谷川晋理氏（chu chu churros café 東新町店店主、NPO法人眉山大学理事長）

東新町商店街にてカフェの店長を務める。商店街のシャッターが増えるにつれ募る「徳島をもっと元気にしたい！」という思いが着実に実を結ぼうとしています。

地域のボランティア活動に尽力され、2015年からは、長期在住型の（約3か月間）海外ボランティアの受入れを始めました。共に地域活動を行うことで、当初の意図とは違う地域からの思わぬ反響がありました。それらの地域活動も加えて紹介します。

事例紹介③

田中クレア氏（英語通訳者）

カナダ出身。ビクトリア大学で日本語を専攻にして卒業後、徳島県庁のJETプログラムで国際交流員として4年間勤務。あれから9年。

小学5年生の女の子を育てながら通訳、翻訳を主に、ジャンパタイムズ記事、流山児事務所の海外公演の字幕など、グローバルに活躍中。徳島でもとくしまマルシェ、神山町、大塚製薬などで活躍し、特に最近は沖浜の「ナガヤ図書館おとなり3」でボランティア活動中。活動を通じ出会う人々との交流や新しい発見などを自身のライフワークへどのようにいかしているかを伝えます。

15:20～15:50 パネルディスカッション

<テーマ>地域に活力をもたらすために、自分の中の新たな価値のを見つけ方(案)

さまざまな視点から、パネリストそれぞれの新たな価値にフォーカスし、私たちにも活かせるヒントを探ります。

15:50～16:00 記念撮影・休憩

16:00～17:00 ワークショップ

<テーマ>地域に活力をもたらすために、自分の中の新たな価値で課題解決を導こう！(案)

本ワークショップでは、これからのアクションにつながる自分の中の新たな価値を見出すために、仮定の課題解決に取り組みます。

17:00～18:00 移動・チェックイン・休憩

18:30～20:30 懇親会

第2日目 7月 17日（日）

9:00～10:30 帰国報告会(ザ・グランドパレス)

実行委員長	竹中千紗	第19回国際青年育成交流事業(2012)	徳島市
副実行委員長	塚本大志	第22回国際青年育成交流事業(2015)	徳島市
委員	近森由記子	第21回世界青年の船事業(2008)	徳島市
委員	清水友紀	第18回日本・韓国青年親善交流事業(2004)	阿波市
委員	藪田ひとみ	第12回世界青年の船事業(1999)	徳島市
委員	都築智子	第3回国際青年育成交流事業(1996)	徳島市
委員	鈴江恭代	第14回世界青年の船事業(2001)	徳島市
委員	青木美保	第11回世界青年の船事業(1998)	徳島市
委員	島田麻美	第16回世界青年の船事業(2003)	徳島市
委員	萩原八郎	第15回東南アジア青年の船事業(1988)	板野郡
委員	馬詰早由里	第15回世界青年の船事業(2002)	徳島市